

日本笑い学会信州支部第2回総会 議事録

日時：5月18日（土）15時30分～16時30分

場所：佐久大学大講義室

出席者：百瀬、佐藤、伊藤、池田、上條、和田、相馬、山崎（敬称略）、田中、

委任状：三井、和泉家、小平、由井、西村、佐藤（節）、小林、安藤、山本、神谷（敬称略）

議長：田中

1. 開会の言葉

2. 総会成立宣言

会員の出席状況が説明された。総会開催日現在の会員28名に対し、総会出席者9名、委任状10名、合計19名であり、日本笑い学会信州支部総会開催条件（会則第4章第12条）に定められた会員の過半数（代理人専任による委任も含めて）の出席が確認され、総会開催が宣言された。

3. 議長選出

支部長が議長に選任された。

4. 議題

1) 平成24年度活動報告

資料に基づいて報告され、拍手にて活動が承認された。

2) 平成24年度監査報告

資料に基づいて、支部長より下記の報告があった。

(1) 日本笑い学会総会へ参加した。

(2) 信州支部設立記念・昇幹夫日本笑い学会副会長講演会を開催した。

(3) 栄村仮設住宅でのラフターヨガ、昇幹夫先生を囲む会等のイベントへ参加した。

(4) 日本笑い学会信州支部笑楽校が3回開催した。

(5) 広報活動として、信州支部ホームページ、信州支部フェイスブックを作成し公開した。また信州支部ニューズレターを8回発行した。

(6) 定例会議を5回開催した。

(7) メディアからの取材が多数あった。

監査報告がなされ、拍手にて承認された。

3) 平成25年度活動計画（案）

(1) 講演会の開催（支部会員の講演、本部会員の講演）

(2) 笑楽校の開催（7月、9月、12月、2月を予定）

(3) 本部20周年記念事業への協力（全国縦断「笑い与健康」講演会）

(4) 年4回を目安にニューズレターを発行する。

(5) 広報活動ホームページの充実、フェイスブック、ツイッターの活用をはかる。

4) 平成25年度予算（案）

資料により、平成25年度予算案が提示された。

活動計画案、予算案について拍手にて承認された。

5. 議長解任

6. 閉会の言葉

平成 25 年度 予算書 (平成 25 年 5 月 18 日)

信州支部の会計年度は 10 月 1 日～翌年の 9 月 30 日(支部会則第 21 条)

日本笑い学会信州支部 2013 年度予算書(自 2013 年 10 月 1 日 至 2014 年 9 月 30 日)

収入の部	予算額	支出の部	予算額
本部より助成金	28,700	郵送費	10,000
信州支部会員会費収入※1	24,000	会議費	10,000
寄付	10,000	印刷費	0
笑楽校への参加費 ※2	10,000	消耗品費 ※4	5,000
日本笑い学会新聞 ※3	1,000	第 2 回総会・会場使用料	9,000
前年度繰り越し	55,234	講師謝礼 ※5	30,000
受取利息	0	雑費	9,000
その他	0	予備費	700
合計	128,934	合計	73,700

次期繰越 55,234

(円)

※1 3,000 円×8 人=24,000 円

※2 1 人 200 円×50 人=10,000 円

※3 一部 100 円×10 部=1,000 円

※4 紙・封筒代

※5 講演会に会員以外の講師を招聘した場合